

令和４年度第２回丸亀市学校給食センター運営委員会会議録概要	
日 時	令和５年１月１２日（木）１８時００分～１９時１０分
場 所	丸亀市生涯学習センター ４階 講座室２
出 席 者	（委 員）次田一代 末森元 柳久子 鎌田明美 高井真治 横田由美子 大塚有加里 佐野裕子 小田祐華 （事務局）末澤教育長 七座部長 吉野課長 小松所長 浮田次長 松川 寺田
欠 席 者	森本雄次 岩根誠 岡崎孝之
傍 聴 者	１名
審 議 事 項 お よ び 審 議 の 概 要 お よ び 会 議 の て ん 末	
議 事	１ 開会 ２ 教育長あいさつ ３ 議事 ・第二学校給食センターの運営及び建替えについて ・有機食材を使用した給食の提供について ・県産小麦を使用したパンの提供について ４ その他 ５ 閉会
配 布 資 料	資料１ 第二学校給食センターの運営及び建替えについて 資料２ 有機食材を使用した給食の提供について 資料３ 県産小麦を使用したパンの提供について
発 言 者	意 見 概 要
事務局	ただ今から、令和４年度第２回丸亀市学校給食センター運営委員会を開催いたします。 本日の会議の出席状況ですが、委員１２名中９名にご出席いただいております。よって丸亀市学校給食センター規則第８条第２項の規定により、委員の過半数の出席がございますので、本日の会議が有効に成立することをご報告いたします。 続きまして、教育長からごあいさつを申し上げます。
教育長	【 教育長あいさつ 】 教育長 所用により退席
委員長	それでは、会議を進めさせていただきます。本日の協議事項は、第二学校給食センターの運営及び建替えについて、有機食材を使用した給食の提供について、県産小麦を使用したパンの提供についてであります。まず、一つ目の第二学校給食センターの運営及び建替えについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	【第二学校給食センターの運営及び建替えについて説明】

	1 現状 2 運営及び建替え 3 供用開始時期 令和9年4月1日から給食提供開始予定 4 建設候補地及び施設規模 5 今年度及び来年度以降の予定スケジュール 整備手法（従来方式・PFI方式・DBO方式等） 説明
委員長	ご説明ありがとうございました。今後、給食センターを新しくする場合にどのような給食センターになればいいかというご意見をいただきたいと思います。最近、新しく建てられた他地区の給食センターでは、見学コースがあったり、実習室を備えていたり、給食の匂いを嗅ぎまじょうというので、ボタンを押したら中から給食のにおいが出てきて、子どもが給食を五感で感じられるような施設にして交流できる場所もあるようです。委員の皆さん、意見ををお願いします。
委員	給食を調理しているところを見られたら、子どもたちに給食が身近に感じられると思います。
委員	各学校でお世話になっている給食センターが違う。食育に関して、各学校給食センターがこんなことをやっているということを伝えて、児童生徒に今まで以上に興味をもたせるような計画を考えてもらえればありがたい。 食育の中心的な役割、本部として希望者が行って試食ができたりしたらいい。 食育には保護者の力が大きい。
委員	就学前にも試食会ができればいい。現在は3歳児から中学生まで同じものを提供していますが、新しく作る施設では、低学年の子ども達には低学年の子ども達に応じた調理ができるような、例えば子ども用に食材をカットできる施設があればいいなと思います。
委員	災害がおこったときに拠点になれるように、給食センターで何かしらできる施設を考えてほしい。また、SDGsにも対応できる施設にしてもらいたい。
委員	子どもが給食センターの見学に行ったことがある。新施設でも見学コースがあって、社会見学などに子どもが行けたらいい。
委員	保健所としては、食品衛生法を遵守した調理場をつくってほしい。
委員	コロナで今まで中断していましたが、学校で給食の試食会をそろそろ再開しても

	raitai. 新センターの施設は子どもだけでなく、保護者も見学できるような施設にしてほしい。
委員	新しい調理器具などが揃うと献立の幅が広がり、新しい食材も使えるようになる。地産地消を推進していくために、地産品を荷受けするスペースが広くあればいい。
事務局	給食調理の見学については、上から子どもたちが見学できるものができたらとイメージとしてはもっています。調理実習とか試食会ができるような簡易調理室があれば、栄養教諭と学校との連携もできるのではと考えています。丸亀市中央学校給食センターについては、給食調理がみられるモニターが1か所ありますが、やはり直接見られるのはいいのかとは考えています。災害時の拠点としての役割は給食センターとして当然になれるようにしていくつもりです。 今、ご指摘いただいた食育のことであったり、地産地消については当然推進していくべきことと認識しております。栄養教諭の先生方のお力というのは非常に重要になってくると思っておりますので、今後ともご協力のほうお願いします。
委員	第二センターの既存棟と米飯棟はつながっているのですか。
事務局	既存棟と米飯棟は廊下でつながっています。今後建設する際には、米飯棟を残して既存棟、おかずをつくる施設を建設します。新しく建設もしながらということになり、当然建設が終われば、現在の既存棟は解体します。
委員長	今回建設すると40年くらいはずっと使われるようになります。コロナ禍の中で家庭内での調理も増えてきています。給食センターに保護者から子どもが今日の給食はおいしかったので作り方を教えてほしいと連絡があるそうです。栄養教諭の先生が作ってくれた献立の作り方も保護者の方にすぐにわかるような、そういった場所としての給食センターが今後期待できるかと思います。アレルギーも多様化していますので、そういったアレルギーの子どもたちへの対応も、今もしていただいているのですが、さらに対応できるような施設というのも考えていくことも重要だと思います。 この件については、これでよろしいでしょうか。
事務局	続いて第2の議題です。有機食材を使用した給食の提供について、事務局から説明をお願いします。 【有機食材を使用した給食の提供について説明】 1 提供食材有機野菜：大根及び人参

	2 有機食材を提供するねらい 3 今後の展開について 4 他自治体での有機食材の使用状況
委員長	説明ありがとうございました。 有機農産物を給食で使用するのには県内では丸亀市が初ということで今お話しいただきました。この件について、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。
委員	岡田小学校では、今日の大根と人参は有機食材を使っているんだと説明して食べてもらいました。子どもたちは、いつもの大根や人参より味が濃くておいしかったと喜んでいました。
委員	有機野菜はやはり高いのですか。
事務局	有機野菜については市場価格でいいますと、やはり高い傾向にあります。ただ、丸亀市としては給食費を上げるということは考えておりません。重要なのはやはり供給量でして、給食として提供するには安定して有機食材が提供されることが課題です。有機食材について周知して、知ってもらうことが大事なかなと思っていますので、ご協力よろしくお願いします。
委員長	価格の面については献立をたてるうえで栄養教諭の先生方も大変だと思いますが、有機食材について香川県の先頭に立って、丸亀市が考えていけたらいいのかなと思います。続きまして、県産の小麦を使用したパン給食について、事務局から説明をお願いします。
事務局	【県産小麦を使用したパン給食について説明】 1 香川県産小麦 100%使用の給食パンの概要 2 提供日 3 今後の展開
委員長	以上、説明がありましたが、ご意見、質問はありますか。
委員	有機野菜のときのように、今日のパンは「さぬきの夢」と「はるみずき」という香川県産小麦をつかったパンだよと説明して食べてもらいました。子どもたちの反応は、いつものよりおいしいという声があがっていました。感想としては、なにかうどんの香りがしたような気がしました。

委員長	私はまだ、さぬきの夢のパンは食べたことはないのですが、このさぬきの夢という小麦を開発する際には、昔食べたさぬきうどんの香りを再びということで開発されたと聞いています。さぬきの夢にはなにか懐かしい香りであるのかと思います。
委員	さぬきの夢やはるみずきを使ったパンというのは、県内で普及しているのですか。
事務局	まだ市場には出ていないのかなと思います。提供についてもやはり供給量と価格という問題が出ています。今回の提供については、補正してもらったので丸亀市の価格としてはいつも通りなのですが、当然給食費の増加に関わってきますので、その辺は検討をしています。 また有機野菜の提供についてですが、有機野菜があるから提供するというのではなく、栄養教諭の先生が作る献立表で食材が決まるというのが学校給食であると思いますので、栄養教諭の先生と連携を取りながら、食材を決めていきたいと考えています。
委員長	以上で、予定しておりました協議事項はすべて終了しました。本日はありがとうございました。事務局から何かありますか。
事務局	4のその他について。皆さん、報道等なりでご存知かもしれませんが、本年12月から3月まで学校給食費の無償化をおこないます。この無償化につきましては丸亀市在住で市立の小中学校に就学し、学校給食の提供を受けている児童生徒を対象とさせていただきますことを、ご報告をさせていただきます。 今回、12月から3月までの給食費無償化は、国の地方創生臨時交付金というのを活用してのことになります。ただ、新聞報道にもありましたけども、来年4月からの無償化についても市長が検討しているということで報道されていまして、今まさに検討しているところであります。また決定いたしましたら、来年早々にも運営委員会でご報告できるかと思いますので、よろしくお願いします。
委員	給食の無償化が続けば、ありがたいです。教職員は無償ではないということを周知していただければと思います。
委員	食育ということでは、学校では家庭科教諭や養護教諭が関係すると思う。そこで栄養教諭が連携して給食センターに繋いでもらいたい。 野菜等では旬のものを提供しているのは良い。 学校での給食と食育の授業との連携を図ってもらいたい。

委員長	委員の皆さんから何かございますか。ないようでしたら、これもちまして本日の運営委員会を終了いたします。 【閉会】
-----	---